



# のなみだより



名古屋市立野並小学校



平成31年2月25日 NO.22

## 学校グランドデザイン アンケート結果(後期)

1月に行った「学校グランドデザイン」に関わるアンケートの結果がまとまりましたので、お知らせします。回収率は38%（回収数160）でした。保護者の皆様には、アンケートにご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

**評価点** = (4 × Aの数 + 3 × Bの数 + 2 × Cの数 + 1 × Dの数) ÷ (A～Dの数)

※ 評価点が3点以上ならおおむね良いと考えています。全ての方がAだと4点になります。

※ グラフ内の数字の単位は%です。

### 1 学校の特色を生かした教育活動 【 評価点 : 3.61 】

■ しっかりとできている ■ どちらかといえばできている ■ どちらかといえば十分でない ■ 十分ではない ■ 分からない



### 2 課題に応える教育活動 【 評価点 : 3.50 】

■ しっかりとできている ■ どちらかといえばできている ■ どちらかといえば十分でない ■ 十分ではない ■ 分からない



### 3 家庭・地域とともに進める学校づくり 【 評価点 : 3.63 】

■ しっかりとできている ■ どちらかといえばできている ■ どちらかといえば十分でない ■ 十分ではない ■ 分からない



### 4 安全で、安心できる学校づくり 【 評価点 : 3.68 】

■ しっかりとできている ■ どちらかといえばできている ■ どちらかといえば十分でない ■ 十分ではない ■ 分からない



四つの項目とも、とても高い評価をいただき、ありがとうございました。

皆様から、「コスモス集会が終わった後、中学校の横を通るとコスモス集合での出来事を話しており、保育園・小学校・中学校といろいろな学年の子どもたちと交流できたことが印象に残ったことがよく分かりました。」(中学校との連携活動)、「考える力、人に説明する力が身に付くと、他の子の考えが参考になり、学校全体のレベル向上になり、素晴らしいと思います。」(努力点の取り組み)、「子どもたちが中心となってゲームなどを運営している様子が見られてよかった。成長している姿も見られてよい。」(学校開放日)など、活動をお認めいただいた言葉をたくさんいただき、とてもうれしく思います。一方で、「1月はインフルエンザなどで欠席者も多いので、この時期の開催を変更したほうがよいのではと思いました。」(学校開放日)など、改善に向けた様々なご意見もいただきました。

前期アンケートも含め、貴重なご意見を次年度の学校運営に生かし、改善を図っていくよう努力してまいります。皆様のご意見をいただくことができるアンケートは、とても大切であると考えております。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。一年間のご協力、心より感謝いたしております。ありがとうございました。

# 学校グランドデザイン 職員自己評価結果

「学校グランドデザイン」に関わり、保護者の皆様にお願したアンケート調査と同様に、私たち教職員も「自己評価」を行っています。以下に評価項目と結果をお知らせします。

自己評価の結果を踏まえ、次年度の学校運営を改善し、子どもたちの健全育成を図っていきけるよう、努力してまいりたいと考えております。

**評価点** = (4 × Aの数 + 3 × Bの数 + 2 × Cの数 + 1 × Dの数) ÷ (A～Dの数)

※ 評価点が3点以上ならおおむね良いと考えています。全職員がAだと4点になります。

番	評価項目	評価点
1	異学年ふれあい交流活動を行った	3.55
2	地域の方などを講師として招き、体験活動などを行っている	3.48
3	学区の自然や施設、環境などを学習教材として活用している	3.48
4	小学校・中学校との連携した活動は適切である	3.65
5	朝の学習を生かした繰り返し学習は、計画的に行っている	3.55
6	少人数指導やT・Tによる指導を、効果的に行っている	3.52
7	教育相談週間の設定は適切である	3.71
8	アシスタントと連携して外国語指導を行っている(4年生以上)	3.88
9	「できた！わかった！を実感する算数科学習」の実現に向けて努力している	3.55
10	情報を伝える「学校だより」「学年だより」「ホームページ・ブログ」は適切である	3.65
11	学校行事や授業の積極的な公開をしている	3.72
12	運営サポーターを効果的に活用している	3.36
13	保護者や地域の声を学校運営に生かしている	3.55
14	避難・防災訓練を実施し、地震や暴風警報での下校方法は適切である	3.68
15	日ごろから防犯意識や交通安全意識の向上に努めている	3.56
16	インフルエンザ等感染症流行の予防や対処は適切である	3.56
17	努力点研究において、事前・事後の検討により、手だてや指導法の工夫をしている	3.55
18	努力点研究において、学年部会で協力しながら進めている	3.69